



柏崎市民にアピールして行進する中越・地域ブロックの参加者

会場いっぱいになくそテ原発！の声を響かせたプラカード上げ



# 9・29なくそテ原発柏崎大集会参加者の思いは一つ 柏崎刈羽原発再稼働許さない！ 県民投票運動へ力をつくしましょう！

再稼働目前の緊迫した情勢の下で開かれた今年のなくそテ原発柏崎大集会には、県内各地をはじめ群馬県、長野県など全国から900人に及ぶ人たちが続々と集まり、決意を新たにす大集会になりました。

講演は、裁判長として日本初の原発運転差し止め判決を出した井戸謙一さん。今年一月に起きた能登半島地震で注目を集めた志賀原発をめぐる裁判で、2006年に活断層の存在と原発の耐震設計の不十分さを指摘し、運転差し止めを命じました。凛とした語り口で、司法を巡る現状の問題点に触れた後、現場の裁判官は多かれ少なかれ矜持を持っており世論が明確に動けば裁判所も動く話し、なくそテ原発の運動を励ましました。

新潟国際情報大学教授の佐々木寛さんが新潟県原発再稼働問題の情勢について報告。与野党代表選で原発問題が争点としては不在であったことを批判した上で、県民投票運動に至る経過と運動の持つ大きな意味について参加者に訴えかけました。

心を打つバンド演奏、20名が参加した群馬県から連帯の決意表明、県民投票で決める会の訴え等の後、「再稼働を許さず廃炉実現に向けて一層大きく運動を進めていく」とした集会宣言を採択して閉会。市内をパレードしました。

## 原発ゼロ長岡市民ネット結成13周年 原発再稼働を考える市民のつどい

＊お誘い合わせてご参加を！！

11月9日(土) 13:30～  
長岡市立中央図書館講堂にて

大島堅一さんがお話しします。  
(同封のチラシをご覧ください)



## 受任者になって署名活動に参加しよう

10月1日(火) 高齢者センター「しなの」で説明会を開催。45人の参加者が活発に話し合いました。ややあいまいだった点を以下のように確認します。

◎「個人情報を知られたくないから、他の人は続けて署名しないで」という人がいたら、その人から受任者になってもらうことで解決します。受任者は1冊が終わったら、2冊目の署名簿を取り寄せて、収集を続けましょう。

10月のアオーレ前宣伝行動は10月11日(金) 16時～16時30分

11月のアオーレ前宣伝行動は11月11日(月) 16時～16時30分

☆ぜひご参加を！

原発ゼロ長岡市民ネットニュース  
第151号 2024年10月7日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15  
電話・FAX 0258-24-2870  
佐藤 090-4925-3707